

# 富県公民館だより R7年2月

皆様方のご協力により、第45回「ふるさと祭り」が開催できました。皆様から頂いた感想・要望等です。「ふるさと祭り」について地区の皆様と一緒によりよい形となるよう考えていきます。

(☆意見感想 ○公民館より)

## 発表について

☆発表する場が少ないので、ステージでみんなの前で踊ることができて、良かったです。子供たちも楽しく踊れました。ありがとうございました。

☆演奏が予定時間よりオーバーしたこと、移動等も考慮して今後は気を付けていきたいです。別日にステージの様子を見せていただいたり、CDのかけ方を教えていただいたり、丁寧に対応していただき誠にありがとうございました。

☆昨年はコロナ前よりずい分出演団体が減り、淋しいおまつりだと感じたのですが、今年は更に減り、とても残念でした。富県ふるさとまつりが始まった半世紀前は「皆で富県を盛り上げよう」「伝統の郷土芸能を次世代に伝えていこう」などの熱い思いがあったのではないのでしょうか。今年のおまつりには、そのようなものは全く感じられませんでした。来年も出演団体が今年並であるならば、開催する必要はないのではないのかと思います。

☆今回初めて参加させていただきました。リハーサルをやらせていただいたり、ピアノをセッティングするお手伝いをしていただいたりと、とてもありがたかったです。参加団体がだんだん少なくなっていると聞きました。また、見に来ているのは発表者の家族がほとんどだったようです。小学校でも、だんだん社会体育に参加する子が増え、クラス単位での参加が難しくなっていることを考えると、ふるさと祭りにも参加しづらくなっていると思います。関係者以外の観客もあまりいないようなので、やる意義や今後の存続について再検討いただけるとありがたいです。

☆平成23年以来の参加でした。出演団体の少ないのにはビックリ。地区に郷土芸能獅子舞、正調伊那節等を始めとしていろんな芸能サークルがあると思います。このふるさと祭りが唯一の発表の場でもあると思いますし、富県には田楽座もあることからより関係を深め、1曲は出していただいたり、また消防団のラップ隊

の演奏もいかがですか。それに伴い、見学者も増えるのでは？(今回の見学者、子供達の発表の親子関係が多かったように思います)。次回以降もっとにぎやかになることを期待します。

☆出演団体のみな様すばらしい発表でした。来年もよろしく楽しみにしています。

## 会場の様子

☆外にいてもモニターとスピーカーで中の舞台の様子がわかり、ありがたかった。

外にも人が集まる場面も何回もあり、天気も良かったので舞台応援も含めて良い交流の場となっていたと思います。

☆出演される方々と簡単ではあるが、あいさつや話をする事ができ、様々な方々との交流の面で豊かな時間を過ごすことができました。

○出演された方が、発表の機会を喜んでいただいたことがとてもうれしく思います。

○流行性の感染症が流行っていた時期と重なり、当日の出演予定だった団体が急遽取りやめることなどありました。コロナ禍以前の出演団体様にもお願いしていますが、会員の減少・高齢化等により「出演が難しい」というのが現実です。

○「ふるさと祭り」の開催時については、他の公民館事業との関連、感染症の流行期等を考えつつ決めています。

○戦前から富県地区は、素人芝居・お祭り・運動会等盛んな地区で「富県村は役者揃い」「富県村は芸達者」と言われる程でした。他地区にはない「富県演劇研究会」があり「青年会」の活動も盛んだったようです。そんな風土の中、クラブやサークル活動も盛んで、半世紀ほど前「発表の場が欲しい」と「ふるさと祭り実行委員会」を立ち上げ、公民館は会場の事務局として協力し現在に至ります。「発表する機会」を大切に、「ふるさと祭り」について考えています。

○出演団体が少ないことは残念です。「公民館だより」等用い、出演団体を募っています。皆様の積極的な参加やご推薦をお待ちしています。

貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。区民の皆様にとって、参加する方も鑑賞する方も充実感を得られる「ふるさと祭り」になりますよう進めてまいります。今後ともよろしくお願いします。